

## ガバナー補佐が選ぶ 魅力ある奉仕活動

### IM第7組 ガバナー補佐 矢田勝利

(大阪南西RC)

#### 大阪フレンドRC 「普通救命AED講習会」

今年、前半期での奉仕活動として、社会奉仕事業の「普通救命AED講習会」を挙げさせていただきます。当クラブでの「普通救命AED講習会」は、6回目になります。大阪市中央消防署・大阪市消防振興協会様のご指導のもと、命を守る救命救急活動が出来るように、AEDを使用さ

せて頂き、心肺蘇生の方法を伝授して頂きました。何しろ119番してから、救急車が来るまで平均8分はかかります。この時間に心肺蘇生が出来る事が、脳へのダメージを最小限に抑える事が可能です。何度講習を受けても忘れませんが、継続は力と思い続けたいと思います。



#### 大阪御堂筋本町RC 「職業奉仕活動」

特徴ある活動としては、医学部志望の高校生を対象とした「病院見学会」と「スギ花粉を考える」があります。

病院見学会は毎年春休みの時期に開催し、今年で14回目の継続事業となります。

当日は病棟や手術場の見学などのあと、会員医師が医師としての心構えや問題点を話し、医師をめざす高校生に医学の道が適しているか否かを考えてもらいます。これをきっかけに良い医師になってもらいたいと思っています。



#### 大阪南RC 「高齢者支援活動」

去る10月10日、大阪市阿倍野区にある「よってサロン」に於いて、大阪宅老所・グループハウス連絡会に対し、ホームシアターセット等の寄贈を行いました。この寄贈は地区補助金(DG)を活用したもので、連絡会の皆様が心待ちにしていたものです。

式典後、寄贈品であるホームシアターで映画を流し、連絡会役員の皆様、サロン職員や利用者、当クラブからの参加者で懇親を深めました。この寄贈品が、地域高齢者のコミュニティー活性化に大いに活躍することを祈念しています。



#### 大阪難波RC 「職業奉仕委員会クラブフォーラム『自衛隊伊丹駐屯地』見学」

10月23日例会において自衛隊幹部の方より「極東情勢と我が国の防衛」について卓話をしていただき、引き続き伊丹駐屯地の見学に行きました。基地内では広報担当の係官の案内で、展示されている戦車や現在も活躍中の74式の戦車等を見学。会員の中には子供に戻って戦車の上に登り、は

しゃぐ一幕もありました。

その後、音楽隊の練習場へ招かれ、心に響く演奏曲を体感しました。集団自衛権の問題や、尖閣諸島の問題など我が国を取り巻く厳しい安全保障環境に関しいろいろ教えていただき、自衛隊の皆様の実りの多い職業奉仕を体験できました。



## 大阪なにわRC 「ロータリアンの汗で子供達に笑顔と希望を！」

社会奉仕月間にあわせ、なにわRCでは西成の山王子供センターにたこ焼き器を贈呈しました。

センターの子供達はそのたこ焼き器を使って下級生にたこ焼きの焼き方を教え、教わった子供達は年6回開催される「子供祭り」の中で地域の人達にたこ焼きを売り、その売

上で自分達の施設に運営費として回し、おやつや文房具を買ったりしています。

そしてなにわRCで集めた古着、日用品も彼等はその祭りの中で販売し、やはり運営費に充たされていました。センターでは小さい時から子供達に社会性を植え付ける為に地域一丸となって子供達を見守っていました。



## 大阪南西RC 「西成の子ども子育て支援」

当クラブは毎年地区補助金を活用して、西成区内の高齢者介護施設、公共施設、子ども施設等に支援活動を行っております。

今年度は玉出西保育園に和久洋三さんの積木を寄贈しました。この積木は精密でバランス良く作られているの

で、人が出入りできるドームやトンネル、道路、街など子供達の創造力が無限に広がり、又皆で力を合わせて大きな物を作る喜びを知りながら、木のぬくもりを感じる中で物の形とその仕組みを学ぶ事ができる、という事で園と子供達が以前から希望していたそうです。



## 大阪西南RC 「少年少女ニコニコキャンプ」

地区独自の青少年奉仕活動として毎年行う首記の行事を、今年は大阪西南RCと大阪西南RACがホストクラブを務め、昨年8月1～3日に大阪府立青少年海洋センターで開催。「夏の思い出 海から始まる! 仲間との絆!」をテーマに、小学4～

6年生65人を預かり、ロータリアン、ロータアクターなど138人が参加して実施しました。

子供達が、自主性、友情、連帯、そして心の豊かさを体験し、同時にロータアクター達がリーダーシップを学ぶ貴重な機会となりました。



## 大阪船場RC 「今年度の奉仕活動」

大阪船場ロータリークラブでは、今年度からバリ島就学困難児童支援活動に取り組んでいます。バリ島タマン・ロータリークラブの協力を得て、2014年9月には岡本国際奉仕委員長はじめ、清水直前会長、塩尻直前幹事、中村元青少年

委員長、林会計、溝畑国際奉仕委員の6名が現地を訪れ、学校訪問も行い交流を深めてまいりました。

また当クラブは澤田会長エレクトの長年に渡るヴェヌアツ共和国への歯科医療奉仕活動にも継続的に支援をしております。



## 大阪心斎橋RC 「青色防犯パトロール」

平成19年当時、大阪府下では自治体や防犯協会など各種団体が青色防犯パトロール活動を行っていましたが、大阪市中央区では実施されていませんでした。そこで当クラブは、ロータリーの社会奉仕活動の理念「地域社会のニーズに適した、行動する活動」に青色防犯パト

ロールが良いのではと考え、平成21年7月から実施を始めました。

現在も毎週1回、例会終了後などに登録車両に会員2~3名が乗り込みパトロールを行っています。パトロールを通して会員自身の地域への理解や防犯意識を深め、大変有意義なものとなっています。



## 大阪うつぼRC 「東日本大震災復興支援」

当クラブでは、東日本大震災復興支援を、主に関東地区を中心に行ってきました。一方的な若しくは時宜を逃した支援とは一線を画し、現地の皆様が心身共に充足した生活を取り戻すために本当に必要な支援を、適切な時期に行うことを目

的として、クラブ独自の基金を設けて様々な支援を続けています。

今年も復興状況と今後必要とされる支援の調査の為、堤会長他数名が現地を訪問し、復興祭のお神輿を現地の皆さんと一緒に担ぎました。



## IM第8組 ガバナー補佐 川上善司 (大阪平野RC)

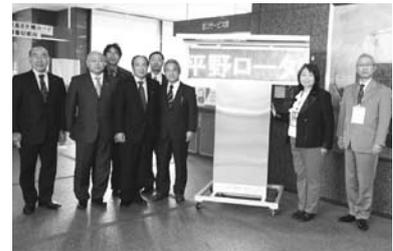
### 大阪平野RC 「ソーラー電源式LED表示灯」

大阪平野ロータリークラブは、創立40周年を迎え、40周年記念事業の一環として"地域に輝きを"考え、平野区役所に"ソーラー電源式LED表示灯"を寄贈しました。

平野区政40周年でもあり、区民生活に役に立ち、そして有事の際、

電気が通じない状態になった時の情報伝達用としても大変役に立つと思います。

今後も45・50周年に向けて価値のある社会奉仕・国際奉仕活動に取り組み、更なる魅力あるクラブになるよう努めて参ります。



### 大阪イブニングRC 「平野環濠跡地清掃奉仕活動」

10月18日、都市景観資源として指定され、大阪市の史跡である平野環濠跡を保存し、景観を保護する目的で草刈り清掃活動を実施しました。当クラブの社会奉仕活動恒例行事となって今年で10回目、当初50人程で始まった活動でしたが、徐々に地域に根付き、今年

の参加者は3倍強にもなりました。平野区長を始め天王寺学館高校や平野郵便局長会、紙再生工房、近隣住民の方々などが参加されました。午後には、これも恒例となった紙再生工房の皆さんとのふれあいボーリング大会が行われ、楽しいひと時を過ごしました。



### 大阪城南RC 「青根ヶ峰植林事業」

大阪城南RCクラブでは2009年に、40周年の記念事業として奈良県の「大和ふれあいの森」第1号の認定をいただき、吉野の青根ヶ峰の山林に桜他広葉樹を500本の植樹をおこないました。

その後も下草狩りや鹿による食

害や枯死による植樹等を森林管理組合にお願いしてきました。3年の契約期間の満了になりましたので引き続きお願いすると共に視察を行いました。

早く大きくなって、桜が満開になることを期待しています。



### 大阪咲洲RC 「フィリピン、カラウイサン小学校支援」

昨年度シスタークラブ締結を記念して、フィリピン、セブ・マクタン島、カラウイサン小学校2クラスのリノベーション及び教育施設の充実のためミニ図書館等を贈呈致しました。

このプロジェクトには地区補助金

と親クラブである大阪帝塚山ロータリークラブとの共同事業として実施しました。

1月の贈呈式には泉ガバナーも出席、また地元ラプラプ市のラダザ市長も来られ、小学校の児童と共に盛大に祝いました。



## 大阪天王寺RC 「ボーイスカウトとの合同清掃奉仕活動」

当クラブでは、毎年11月にボーイスカウト大阪第166団と合同で清掃奉仕活動を実施しています。

22回目を迎えた今回は、ロータリアンと家族、青少年交換学生、ボーイスカウト総勢47名が参加し、阿倍野筋・松虫通を経由して桃ヶ

池公園まで歩きながら道中のゴミを拾い、桃ヶ池公園でも清掃奉仕を行いました。子供達にとってこの活動が、ゴミのポイ捨てをしないマナーやひとの為に進んで奉仕する素養を身に付けるきっかけになればと願っています。



## 大阪帝塚山RC 「フィリピンの小学校への教室改築事業」

この度、咲州RC様ご指導のもと地区補助金を申請、比国・マクタン島カラウィザン小学校の教室2室トイレ2ヶ所を改築、図書館備品等を寄贈いたしました。当校は2部制生徒1,500名と過密で校舎が手狭であったため、マクタンRCの方々、子供たちとご父兄、地域の方々に、大変感謝され寄

贈式を終えることが出来ました。又、泉Gには過酷な日程で式典へご出席いただき、本当にありがとうございました。

今回の奉仕活動を通じ、マクタン、咲州、帝塚山と3クラブの親睦を深め、今後も奉仕活動を通じ、努力をする約束をして解散いたしました。



## 大阪東南RC 「野球教室『チャレンジ!野球好きの子どもたち♪』」

障がいのある子ども達が野球を通じ、触れ合い、楽しみながらコミュニケーションを図ることを目的とし、公益社団法人子どもの発達科学研究所と当クラブが共催、久保康生氏、藪恵壹氏、三浦秀明氏を講師として尼崎市立橘公園軟式野球

場にて野球教室を行いました。

子ども達は、自分が野球なんてできるわけがないと思っていたようですが、終わる頃には、野球っぽく出来るようになり、自信を持って笑顔で帰って下さいました。参加総数ボランティアを含む150名。



## 大阪アーバンRC 「冷蔵庫とパソコンの寄贈」

新世代奉仕委員会の奉仕活動として「NPO法人西淀川子どもセンター」に約600リットルの容量の冷蔵庫を、社会奉仕委員会の奉仕活動として「性暴力救援センター・大阪」にパソコン1台を寄贈いたしました。

その後、NPO法人西淀川子どもセンターは、「子ども・若者を育成支援する活動に取り組み、顕著な功績があった団体」として、内閣府から表彰されました。

今後は、寄贈に留まらない奉仕活動を目指していく予定です。



## 大阪みおつくしRC 「音楽や踊りを通じて地域に広がりのある活動で貢献を」

当クラブのウクレレ&フラ同好会は、昨年はフェスティバルホールで日頃の活動成果を披露させて頂く機会もあり積極的に活動に取り組んでいます。ハワイアンといえば日本では昭和30年代頃を中心にヒットしたジャンルで現在もフラを含めシニアから若

者まで幅広い世代に人気です。

チャリティコンサートや各施設訪問を企画展開し、また他クラブの会員の方々とも一緒に音楽や踊りを通じて多くの人と親睦交流を深め、地域に広がりのある活動で貢献をしていきたいと思ひます。

